

薬連ハイライツ

年頭所感

國務大臣
衆議院議員・薬剤師

松本 純



新年明けましておめでとうございます。公益社団法人日本薬剤師会及び日本薬剤師連盟の皆様には平成29年の初春をお健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は大変お世話になりました。誠にありがとうございました。昨年8月3日の第3次安倍晋三第2次改造内閣の発足に伴い、国家公安委員会委員長、海洋政策・領土問題担当大臣、国土強靭化担当大臣、内閣府特命消費者及び食品安全担当大臣、内閣府特命防災担当大臣に任命され、重責を担い、国民の安全・安心に密接に関連し、危機管理を要諦とする分野を担当することとなり、就任以来5ヶ月、幅広い課題に取り組んで参りました。

昨年は革新的な新薬に係る薬剤費について社会保障制度における財政負担の観点から政治的にも大きな問題として取り上げられましたが、急速な医療技術の高度化と併せて標準的な薬物療法は、日々刻々と変化しています。医薬品情報の提供や医療安全の確保の点で、薬剤に関する最先端の専門的知識を有する薬剤師が担う役割は益々重要なものとなっております。

そのような中、薬剤師は期待されている社会的使命を全うし、国民・患者さんに身近な立場で、健康の維持・増進を図り、安全・安心を提供できる「かかりつけ薬剤師」「かかりつけ薬局」としてその職能を発揮していくかなければなりません。

世界にも例のない少子高齢化が進む中、国としては社会保障制度を維持していく為にも、医療・介護・生活支援等を包括的に確保す

る「地域包括ケアシステム」を構築することが目下の課題となっていて、薬剤師の皆様にとって地域における医療や介護、生活支援などの上で安全確保と医療の質の向上を図る為に患者さんから選ばれた「かかりつけ薬剤師」「かかりつけ薬局」として、かかりつけ医を中心とする多職種と連携し、その責務を果たしていくことが大切です。国民・患者さんの健康維持・増進という目的達成のため共に頑張りましょう。

また、薬局薬剤師について進められている「かかりつけ薬剤師」「かかりつけ薬局」に関しては、医療機能の分化や入院医療から在宅医療への円滑な移行が求められる中で、患者に対する切れ目のない適切な薬物療法を実現するためには、これまで以上に病院薬剤師と薬局薬剤師の連携が不可欠になります。皆様方には患者の入退院時の情報交換等、地域での連携を進めていただき、地域の薬局の機能強化にもオール薬剤師として取り組んで参りましょう。

経済再生には、政治を安定させることができなくてはなりません。経済を引き上げることその経済成長の上で社会保障制度が堅持されなければならないことを胸に本年も全力で頑張って参ります。

引き続き皆様からの変わらぬご指導、ご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。本年も山本会長をはじめ日本薬剤師会並びに日本薬剤師連盟の役員並びに会員の皆様にとりましてさらに良い年でありますようご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

年頭所感

自民党総務副会長
参議院議員・薬剤師

藤井 もとゆき



新年明けましておめでとうございます。日本薬剤師会の会員の皆様には、お健やかに新たな年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年夏の参議院議員選挙において、皆様方の大きなお力添えにより無事3期目の当選を果たすことができました。皆様方から頂いた熱い思いを胸に誰もが安心して暮らせる社会づくりに尽力して参りたいと思います。

さて、昨年は薬剤師・薬局に関わる大きな節目の年となりました。4月の診療報酬・調剤報酬の改定では、厚生労働省が示した「患者のための薬局ビジョン」を受けて、これまでの薬を主体とした対物業務から、服薬指導や重複投薬防止など患者に着目した対人業務を評価する抜本的な見直しが行われ、かかりつけ薬剤師・薬局の機能を高く評価するものとなりました。また、薬剤師が地域の健康情報の拠点となり、住民の主体的な健康の維持・増進を支援する「健康サポート薬局」の制度もスタートしました。更に、本年1月からは一定額以上のスイッチOTC

薬を購入した場合に税額控除する、いわゆる「セルフメディケーション税制」がスタートします。

高齢化など社会変化に対応した地域包括ケアシステムの構築が進められるなか、かかりつけ薬剤師・薬局、健康サポート薬局が地域の医療・介護施設等と密接に連携し、住民の適切な薬物治療や健康管理に寄与していくことに大きな期待が寄せられています。

来年の診療報酬と介護報酬の同時改定を控え、年末に向けて激しい議論が交わされるものと思われます。高齢化や医療技術の高度化に伴い医療費が年々増大するなか、医療提供のあり方や薬剤師をはじめ医療提供者の働き方が見極められる、大切な年になると思います。世の中の薬剤師への期待にしっかりと応え、患者や地域住民の理解を得ていくことが何よりも大切になると思います。

薬剤師の先生方の益々のご活躍を祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。本年もよろしくお願い申し上げます。

年頭所感

自民党厚生労働部会長
衆議院議員・薬剤師

とかしき なおみ



明けましておめでとうございます。山本信夫会長をはじめ会員の先生方におかれましては健やかに新年をお迎えになりましたこと、心よりお慶び申し上げます。

私は皆様の力強いご支援により2012年に国政に復帰させて頂き、その後すぐに厚生労働大臣政務官、2015年10月からは厚生労働副大臣、現在は自民党厚生労働部会長を拝命しております。

厚生労働行政には課題が山積していますが、特に年金や医療制度改革の議論で、私は国が薬局の役割に対して、大きな期待を寄せているのを改めて感じています。それは2015年10月に厚労省が初めて特定の医療職種に方向性を打ち出した「患者のための薬局ビジョン」にも示されており、日本の医療体制の価値観を薬の業界から変えて欲しいというメッセージが明確に表れています。

国が推進している『地域包括ケアシステム』にお

ける薬剤師の役割は「服薬情報の一元化」「在宅対応」「健康サポート機能」「医療と介護等の橋渡し役」など多岐に渡ります。私はこれらに加えて、これから薬剤師は調剤で職能を発揮する時代は終わり、カウンセリングで職能を発揮する時代になるのではないかと考えています。患者さんの人生に寄り添い、人間の摂理にかなった「薬の飲む量を少なく、飲む期間も短く」する為に薬剤師は力を尽くす。将来的に薬剤師は「病気を発症させないようにする医療」の一翼を担う存在を目指すべきではないかと考えています。

皆様の双肩に、我が国の社会保障制度の未来がかかっていると申し上げても過言ではありません。

本年も引き続きご尽力頂きますことをお願い申し上げ、結びに日本薬剤師会の益々の発展をお祈り申し上げて、新年の挨拶とさせて頂きます。

年頭所感

衆議院議員・薬剤師

逢坂 誠二



明けましておめでとうございます。公益社団法人日本薬剤師会ならびに日本薬剤師連盟の会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

安倍政権は高い内閣支持率を維持しているものの、私たち野党の国会議員は、行政の動きをしっかりと監視し、その行き過ぎを抑えるという役割を負っています。大企業・投資家中心の経済政策、福祉・社会保障予算の削減など、政府の政策には不透明な点も多く、監視と是正をしっかりと行っていかなければなりません。

安倍首相は、昨年11月の政府の経済財政諮問会議で、医療費の伸びの要因の1つになっている薬の価格を引き下げるため、毎年、薬価を改定するよう求める民間議員の提言を踏まえて、薬価制度の抜本的改革に向けた基本方針を取りまとめる意向を示しました。しかしながら、薬は国民の生命に深く関わる

ものであり、医療費の抑制ありきの薬価引き下げは容認できません。

経済財政諮問会議の民間議員は、市場価格を適切に薬価に反映するため、薬価の改定を毎年実施することを提唱しましたが、経済原理を優先する主張は非常に危ういものです。国民の健康や生命を損なう政治判断が是正されるように働きかけていくことが私たち薬剤師資格を持つ国会議員の果たす役割です。政府が国民の健康や命をどのように守っていくのかの観点で今後の議論が進められているのか、日本の医療全体がおかしな方向に進んでいないのかをチェックしていかなければなりません。

本年も薬剤師を取りまく状況を少しでも改善していくために、薬剤師の一人として、国政の中でしっかりと働いていく所存です。皆様の強い思いが政府、国会に届けられるように、引き続き全力で取り組ませていただきます。

この一年が皆様にとりまして良い年となりますように心からご祈念し、年頭のご挨拶といたします。